

第73回高齢者排泄ケア講習会

日時：令和5年8月25日（金）19:00～20:20

会場：アクロス福岡 6階 607会議室 WEB 視聴可能です

会場募集定員：20名

参加費：1,000円（会場参加・WEB参加共通）

Field[※]：A(排尿管理)・D(その他)

※ Field A：排尿管理 / Field B：排便管理 / Field C：感染対策 / Field D：その他（スキンケア・オムツはすし・認知症・介護・保険他）詳細はホームページ「排泄ケア認定制度のご案内」をご参照ください。

テーマ：がん患者の排泄問題に強くなろう

「がん患者」に生じる排尿障害には様々な因子が関与しています。がん病変自体が排尿障害を引き起こすことがありますし、手術や薬物療法、放射線治療などの治療によって生じる排尿障害もあります。「がん」と診断され治療を行うことによる精神的ストレスも排尿状態に影響する可能性がありますし、入院治療などによる生活環境の変化も影響するかもしれません。本格的ながん免疫療法時代を迎えて、がんの治療を行いながら長期に生存する進行がんの患者さんも珍しくなってきていますので、がんと排尿の問題はさらに長期的な課題となってきています。

この講習会では、「がん」にまつわる排尿についてのお話と、長期間がん治療を行っている尿路ストマを有する高齢の患者さんの事例などを紹介いたします。皆様と活発なご討議ができましたらありがとうございましたので、是非ご参加ください。

開会の挨拶：武井実根雄 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 理事長）19:00-19:10

座長： 今丸満美 先生（有限会社 エルム 取締役）

講演Ⅰ（19:10～19:30）

演題：「がん治療を行っている高齢者の尿路ストーマケア
～がんセンターのWOCNが今伝えたいこと～」

講師：九州がんセンター 皮膚排泄ケア認定看護師 梶田 志帆 先生

座長： 関 成人 先生（九州中央病院泌尿器科 部長）

講演Ⅱ（19:30～20:10）

演題：「がんと排尿障害」

講師：九州がんセンター泌尿器・後腹膜腫瘍科 部長 中村 元信 先生

閉会の挨拶：今丸満美 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 副理事長）20:10-20:20

共催：特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会、大鵬薬品工業株式会社

後援：福岡市泌尿器科医会、福岡市医師会、福岡県看護協会

NPO法人 福岡高齢者排泄改善委員会 事務局（月曜～金曜 9:00～17:00 土・日・祝日 休）
〒812-0033 福岡市博多区大博町1-8 TEL:092-282-5910 FAX:092-282-5812

